

令和6年度(5年度実績) 総合評価書 <施設名 多治見市子ども情報センター>

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日
3. 業務の範囲	(1)図書館法第3各号に規定する事項に関すること。 (2)図書館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (3)市史販売等に係る料金の徴収に関すること。 (4)読書の普及活動及び読書団体の支援に関すること。 (5)図書館法第2条に掲げる目的のために必要な事業の運営に関すること。

4. 採点表		評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満~95%:4点 95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。(子ども情報センターにおいては利用冊数とする) ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(112%)=利用冊数(77,801冊)÷69,320冊(上記②適用)	105%以上:5点 R5:77,801冊 過去2年間平均:69,320冊 (R4:71,950冊、R3:66,689冊)	5点
			②利用人数	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満~95%:4点 95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。(子ども情報センターにおいては貸出人数とする) ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(113%)=利用人数(延べ14,948人)÷13,213人(上記②適用)	105%以上:5点 R5:14,948人 過去2年間平均:13,213人 (R4:13,804人、R3:12,621人)	5点
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15~12点 仕様書に忠実:11~9点 仕様書の一部不実施(軽微):8~7点 仕様書の一部不実施(中程度):6~3点 それ以下:2~0点	①子どもの権利の日協賛事業「ぼくわたしたちのまち たじみレポート」(12名) ②多治見市子ども情報誌 子ども夢ネット発行(年3回×11,000部) ③陶器まつり同日開催 ベーステーション(40名) ④図書展示事業 絵本、児童書、ティーンズ、一般書、企画展示実施(120タイトル)	仕様書以上 13点	①子どもの権利の日協賛事業では多治見の好きな場所などをイラストや文章で募集。太平公園やながせ商店街など、子ども達の目線で多治見の魅力を発見してもらい、ふるさとへの愛着に繋げる取組みがなされた。 ②「子ども夢ネット」作成にあたり、多北高生徒会執行部有志の協力で、月号誌面のテーマやレイアウトについての打ち合わせを実施。また、より手に取ってもらえるよう多西高まんが部が新たなキャラクターデザインを製作。高校生のアイデアを活かし、子どもたちにとって魅力のある紙面づくりのコーディネートに努めた。	13点
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が 期待以上:15~12点 例年通り:11~9点 例年よりやや劣る:8~7点 例年より劣る:6~3点 例年よりかなり劣る 2~0点	①子どもの権利の日協賛事業「ぼくわたしたちのまち たじみレポート」(12名) ②多治見市子ども情報誌 子ども夢ネット発行(年3回×11,000部) ③陶器まつり同日開催 ベーステーション(40名) ④図書展示事業 絵本、児童書、ティーンズ、一般書、企画展示実施(120タイトル)	期待以上 14点	①「たじみアグレッション部」では、継続して中高生の活躍の場を提供。高校生が自らの活動を披露する場に発展しつつあり、その支援に努めてる。また高校生の活躍が子ども達の興味関心を引き出し、互いの刺激となってまなびの場となっている。 ②親子で出かけるきっかけづくりとして、講座を多数実施。絵本作家とのワークショップとたじみDMOとの共催により、ワークショップに因んだスタンプラリーを実施するなど、地域とのつながりが生まれる事業に取り組んだ。 ③「好き」や「興味」を通して人やものとの楽しい関わりを体験する「子どもアグレッション部」を新設。その道のプロから学びながら、子ども達自身で考え取り組めるよう支援した。 ④カルチャーララでは、親子で日本ならではの季節や行事を簡単なクラフトを通じて楽しめるよう工夫し、事業に取り組んでいる。	14点		
(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	①全館定期清掃(業者) ②施設内外の清掃(外階段ステップタイル、蛍光管カバー、2階研修室ワックス掛け、床傷の修繕、生け垣の剪定、本棚) ③図書室及び事務所エアコンの分解洗浄(業者)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
	②保守・点検			①消防用設備点検(年2回) ②日常点検(月2回)、定期点検(年2回)、空調点検 ③庭木の点検・剪定(年3回・業者)。庭の高木からの枯枝落下防止に努めている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
	③保安・警備			①機械警備業務(毎日)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
	④小規模修繕			①有償修理 全8件、総額352,536円 ②施設内非常口誘導灯をすべてLED化 ③市による雨樋修繕	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
	⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			①チェックシートに従い日常点検、定期点検を実施。全職員が担当し、予防保全の観点で建物管理を徹底、不具合箇所の早期発見に努めた(庭備付ベンチ、AED、枯枝、建物周辺の巡回、本棚・図書用品)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	12	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	年次報告書P334 ①多治見市のファイリングシステムに準拠する方法により、適切に文書管理を実施 ②文書の保管場所は退勤時に施錠	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②環境への配慮			年次報告書P334 ①不要な電気の使用を抑え、節電に努めた ②非常口誘導灯を省エネ・軽量タイプに更新 ③2階研修室にエアコン温度設定に関するポスターを掲示 ④トイレトーパー、ペーパータオル、コピー紙は再生紙を使用	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			年次報告書P334 ①玄関スロープは常に広く歩道を確保できるよう配慮 ②靴の履き替え時、混雑による転倒防止のため椅子を設置	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			年次報告書P334 ①備品点検を随時実施。やむを得ず廃棄する備品は適正な手続きを経て処分。 ②随時備品の入替えや配置換えを行い、無駄のない執務環境を整えた。 ③除菌機内のフィルターやゴミのクリーニングを随時実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			年次報告書P334 ①情報流失防止として、図書館システムのサーバーは事務所用回線から独立 ②各種申請書等個人情報の記載された書類は、確認処理が済み次第粉碎処理 ③講座開催時は、撮影の可否を確認、広報やホームページの掲載に配慮	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応		0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点	
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点	収入290,735,790円÷支出289,135,298円=101% (学習館、図書館、市民活動交流支援センター含む)	105%未満~100% 4点	【参考】 ①指定管理料128,991千円(図書館本館含む) ②施設独自の収支(人件費、本部経費等除く) (1)収入/文化事業収入261千円、雑収入54千円 (2)支出/管理運営費4,537千円、文化振興事業費119千円	4点	
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10~8点 適正(普通):7~5点 不備あり:4~1点	年次報告書P336 ①アンケート等で、赤ちゃんでも行けるコンサートの要望を受け、「みんなで聴ける楽しめる」をテーマにした0歳からのクラシックコンサート「Farbe出張Let's play!!」を新たに実施。 ②1歳の子どもから保護者まで幅広い世代が参加できるドラムサークルを実施。	期待以上 9点	①コンサートでは、赤ちゃんの負担を考え、短めの曲で耳慣れたクラシックを手拍子を交えながら楽しむプログラムとし、ベビーカー置き場や授乳室など、安心して来館できる環境づくりに努めた。 ②ドラムサークルでは、大人も子どもも関係なく、互いを感じながら音を鳴らすことで、互いの存在を感じ合い、認め合いながら一体となる爽快感を親子で楽しむ時間の創出に取り組んだ。また近隣への音漏れの配慮にも努めている。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは5点とする	苦情なし	苦情なし・期待以上 5点	苦情なし	5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15~12点 適正(普通):11~9点 普通未満~物足りない:8~0点	年次報告書P336~337 ①たじみアグレッション部 (1)多北高吹奏楽部有志がドラムサークルのサポートスタッフとして参加。高校生ならではのアグレッシブな関わりで、会場の盛り上げの一翼を担った。 (2)多北高自然科学部によるクイズや実験を交えた講座では、子ども達を積極的に実験に巻き込みながら科学とふれあう機会とした。 ②講座終了後のプラスαのお楽しみ (1)「赤ちゃんに向けたおすすめ絵本紹介」を実施。絵本の読み方や困ったときの対処法など毎回テーマを変えて紹介。 (2)赤ちゃんの成長記録として足形アートづくりを実施。母親同士のコミュニケーションの場となった。	期待以上 13点	①常時設置しているリクエストボックスの声に応え、リクエストのタイトルを新規購入したことで、小学生からのリクエスト数の増加につながった。 ②突然の雨で困る乳幼児を連れて来た親に向けた貸出用の大型の傘の購入や大型絵本が入る専用の不織布トートバッグを準備するなど、利用者の立場での配慮がうかがえる。 ③紙を破くことに興味を持った乳幼児や自宅での遊び用で持ち帰りたい来館者に向けて、保管期限が経過した古新聞を無料で配布。 ④講座終了後は、これから始まる絵本との時間を楽しく過ごしてもらえるようなサポートや、孤立しがちな子育てに楽しさと希望を持つことができるような交流の場づくりに努めた。	13点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし	遅れ・不備なし 減点なし	不備なし	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	指示等なし	0点	
合計			97	【4段階評価】 極めて良好 100~85点 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ①乳幼児親子から高校生までが様々なかたちで関わる施設であり、それぞれの年代への個別の配慮が事業運営や施設管理において行き届いている。 ②高校生が事業に参画することで、それに関わる小中学生が彼らを目標にして活動しようとする雰囲気づくりがうかがえる。	合計88点 極めて良好	